

平成30年度 事業報告(案)

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

地域人文化学研究所

1 事業実施の方針

- (1) 地域づくりは足元から！ 地域の資源の活用
- (2) 地域づくりのカナメは人！ まちづくり人材育成事業
- (3) 新たなタクラミの触媒に！ 交流事業
- (4) できるだけ自ら稼ぐ！ 収益事業

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)参加人数	収支実績報 告書の事業 費(支出)の 金額(単位: 千円)
地域文化及び地域資源の保存・活用を推進する事業	・寿ぐ家再生プロジェクト	(A)4月～ 随時 (B)足助町地内 (C)2人	(D)足助地区 住民等 (E)延300人	110
	・クラウドファンディング 「大正の旧料亭が新たな暮らしづくりの場として蘇る」	(A)4月～ 随時 (B)足助町地内 (C)1人	(D)支援者、 足助地区 住民等 (E)約200人	719
	・「富永の未来をつくる会」 支援	(A)4月～ 随時 (B)富永町地内 (C)2人	(D)富永町住 民等 (E)約100人	15
	・「農村舞台寶栄座協議会」 支援	(A)4月～ 随時 (B)怒田沢町地内 ほか (C)2人	(D)怒田沢町 住民等 (E)延40人	0
	・「とよた世間遺産」認定事業	(A)4月～ 随時 (B)市内 (C)7人	(D)市民 (E)延50人	10
地域の偉人等を顕彰する事業	・宇都宮三郎翁顕彰活動	(A)4月～ 随時 (B)市内 (C)2人	(D)上郷地区 住民等 (E)約5人	0

郷土食の調査研究を通じて地域文化を紹介する事業	・とよた五平餅学会活動協力 (学芸員講話等)	(A)4月～ 随時 (B)市内 (C)2人	(D)市民、とよた五平餅学会会員 (E)約20人	9
	・とよた五平餅マイスター制度実施請負	(A)4月～ 随時 (B)市内 (C)2人	(D)豊田市在住 在住勤者 (E)約20人	10
新たな文化とつながりを構築する情報発信等、交流事業	・寿ぐ家を活用した交流事業の実施 ①花火鑑賞会 ②月見の会 ③足助をどりの会 ④寿ぐ家寄席 ⑤視察対応等	(A)4月～ 随時 (B)足助町地内 (C)2人	(D)足助地区住民、関係者等 (E)約600人	寿ぐ家再生PJを含む
	・「足助ゴエンナーレ」実施 (実行委員会参画)	(A)4月～ 随時 (B)足助町地内 (C)2人	(D)市民等 (E)600余人	寿ぐ家再生PJ等を含む
	・HP、FBを活用した情報発信事業	(A)随時 (B)豊田市内 (C)1人	(D)市民等 (E)不特定多数	12
	・WE LOVE とよたフェスタ実行委員会参画	(A)4月～ 随時 (B)市内 (C)1人	(D)市民 (E)延100人	7
	・「かがり火」購読	(A) (B) (C)	(D) (E)	9
その他	・足助観光協会会費	(A) (B) (C)	(D) (E)	3

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施予定日時 (B)当該事業の実施予定場所 (C)従事者の予定人数	収支予算書の事業費(支出)の金額(単位:千円)
不動産賃貸及び管理	・寿ぐ家及び一隅舎管理/貸館業務 コンサート等会場使用	(A)4月～ (B)豊田市足助町地内 (C)1人	0
啓もう普及を図るための物品の開発販売事業	・宇都宮三郎ピンバッチ販売 ・とよた世間遺産缶バッチ販売 ・新規物品開発調査	(A)4月～ (B)市内 (C)1人	4

